



2023年6月1日

最高の感動をありがとう

爽やかな晴天の下、結団式から数えて約1ヶ月の練習期間を経て、5月21日（日）に体育祭が盛大に開催されました。

勝敗がついたとはいえ、どのブロックも全力を尽くし、お互いを称え励まし合う3年生の姿は、一緒に活動した1・2年生のみならず、会場にいたすべての人を感動させたのではないのでしょうか。その証拠に、これまでの太宰府中学校で行われた体育祭の中で最高だったとお言葉をすべての来賓からいただいています。

閉会式での校長先生のお話にもあったように、今回の体育祭の成功は皆さんの頑張りや活躍によって、太宰府中学校の『星翔（スタート）』に相応しいものになったと思います。この勢いを、これからの学校生活や行事、そして自分自身の進路獲得へとつなげてほしいと思います。



進路選択は『自分ごと』です

体育祭が終わり、いよいよ自分の中学校卒業後の進路について考える時期になりますが、帰りの会で配られている高等学校から様々なパンフレットやチラシのすべてにしっかり目を通してありますか？保護者の方に配付物を渡し忘れていませんか？

それらの中には、オープンスクールや保護者説明会の紹介等もあります。ほとんどの私立高校は、オープンスクールの申し込みがwebによる個人申し込みになっていますので、自分自身でチェックを行い、保護者の方と情報を共有するようにしてください。

自分の進路にかかわることです、人任せにならないように！

1日高校体験

先日アンケートをとりましたが、6月21日（水）に、1日高校体験に行きます。

今回は、みなさんに普通科以外の学科を知ってほしいと思い、県立高校の太宰府高等学校の芸術科や福岡農業高等学校と私立高校の筑紫台高等学校を体験先としました。一般的に技能学科と言われる高等学校の学科で、中学校の授業とは違った授業を体験することで、これからの人生の進路選択の参考にしてほしいと思っています。

学校によっては交通費や昼食代を保護者の方に負担していただく体験先もありますから、体験当日はもちろん事前学習や体験後の報告会を通して、進路選択に向けてなるべく多くのことを学べるよう、積極的に参加してください。

中間考査にむけて

5月26日（金）の総合の時間に、6月9日（金）に行われる中間考査の試験勉強の計画立てを行いました。順調に進んでいますか？

高校入試で重要視される『評定』は、定期考査の結果やその際の提出物が反映されます。試験で得点するためには、先ず試験範囲のワーク等をしっかりとやり終えることです。計画表が『絵に描いた餅』にならないように、見通しをもって学習を進めましょう。

また、6月6～8日の3日間の放課後には『とびうめ学習会』を行います。参加を希望する人は、担任の先生に伝えましょう。

保護者のみなさまへ

体育祭への参観及び応援をありがとうございます。

3年ぶりの本格開催ということで、子どもたちはプレッシャーを感じながらの体育祭でしたが、保護者の皆様のご協力と声援によって、これまでにない素晴らしい体育祭を創り上げることができました。これまでのご支援に感謝申し上げます。

さて、中学校生活も残すところ10ヶ月となり、進路選択に向けての取り組みが本格化してまいりました。まずは、6月16日（金）に行われる『親子進路学習会』にご参加いただき、お子様の進路決定までの日程をご確認いただきたいと存じます。また、進路親子学習会后に、第1回目の進路希望調査を行い、それに沿って夏休みに3者面談を行う予定です。どうぞ、お子様の『希望』や『思い』をご家庭でしっかり聞き取っていただき、調査票をご記入いただくようお願いいたします。併せて、学習会では奨学金の申し込みについても説明を行いますことをご知らせいたします。